

平成21年6月期 第1四半期決算短信

平成20年10月31日

上場会社名 株式会社 フュージョンパートナー
 コード番号 4845 URL <http://www.fusion-partner.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 健三
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 木下 朝太郎
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 大

TEL 03-6418-3960

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年6月期第1四半期の連結業績(平成20年7月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第1四半期	475	—	52	—	54	—	91	—
20年6月期第1四半期	479	32.1	△14	—	△14	—	△19	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年6月期第1四半期	668.53	—
20年6月期第1四半期	△143.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
21年6月期第1四半期	1,189	—	1,025	85.7	—	—	7,432.78	
20年6月期	1,231	—	981	78.5	—	—	7,051.33	

(参考) 自己資本 21年6月期第1四半期 1,019百万円 20年6月期 967百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年6月期	—	—	—	—	—
21年6月期	—	—	—	—	—
21年6月期(予想)	—	150.00	—	150.00	300.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年6月期の連結業績予想(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	850	△9.9	70	—	70	—	100	—	728.99
通期	1,700	△6.8	90	627.2	90	460.4	120	—	874.79

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社(社名) 除外 2社(社名 株式会社ライツアパートメント・株式会社メディアアパートメント)

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年6月期第1四半期 149,539株 20年6月期 149,539株
 ② 期末自己株式数 21年6月期第1四半期 12,363株 20年6月期 12,363株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年6月期第1四半期 137,176株 20年6月期第1四半期 138,485株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記業績予想の詳細につきましては、本日平成20年10月31日付で発表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当企業集団は事業の選択と集中を推進し、不採算事業を売却し再編する等、経営資源の効率化による企業価値の向上に努めました。

この結果、当連結会計年度の売上高は475百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は52百万円（前年同期営業損失14百万円）、経常利益は54百万円（前年同期経常損失14百万円）、当期純利益は91百万円（前年同期当期純損失19百万円）となりました。

事業別の状況は以下の通りであります。

・ データベース事業

データベース事業につきましては、データベース・コミュニケーションズ株式会社が、特許管理システム「Patent Manager6」の新規顧客の獲得やサポート拡張により、同システムの受注が堅調に推移致しました。

また、メインフレームを使用する大手顧客に対して、データベース管理システムのアップグレード及び保守サービス強化をしたことにより、既存顧客からの売上が拡大致しました。

その結果、当事業における売上高は72百万円（前年同期比32.8%増）、営業利益は6百万円（前年同期営業損失4百万円）となりました。

・ ASP事業

ASP事業につきましては、デジアナコミュニケーションズ株式会社が、SaaS型サービス（※）を中核に商品開発や営業力を強化して参りました。

フォーム作成から集計、分析までトータル的に管理するアンケートやキャンペーン用のCMSサービスである『総合アンケートシステム』Webサービスや、コールセンター向けの『IVR（自動音声応答）サービス』及び、それらを併用するサービスの取り扱いが増加し、売上は順調に拡大致しました。

特に検索結果がビジュアルに画像で表示されるサイト内検索エンジンの『i-search』サービスが大手企業を中心に導入実績が拡大しております。

その結果、当事業における売上高は161百万円（前年同期比25%増）、営業利益は21百万円（前年同期比218.9%増）となりました。

※SaaS（Software as a Service）型サービスとは：ソフトウェアの機能の内、ユーザーが必要とするものをネットワークを通じて利用出来るようにした新たなサービス形態です。

・ プロモーション関連事業

プロモーション関連事業につきましては、株式会社オルタスが、消費者に製品を提供する大手クライアント企業に対して、包括的なセールスプロモーション支援サービスを営業展開し、全国展開のイベントやリアル店舗でのプロモーション案件が増加するなど、業績が堅調に推移しました。また、エグゼスタップ株式会社によるプロモーションスタッフの派遣事業も株式会社オルタスとのシナジー効果により拡大し、携帯電話販売会社向けスタッフ派遣も順調に推移致しました。

その結果、当事業における売上高は239百万円（前年同期比18.7%減）、営業利益は16百万円（前年同期営業損失10百万円）となりました。

※なお、本項における前年同期増減率は、当期より四半期会計基準を適用したことにより、参考情報として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、1,189百万円となりました。この主な要因は、連結子会社の減少等によるものであります。

（負債）

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ86百万円減少し、164百万円となりました。この主な要因は、連結子会社の減少等によるものであります。

（純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、1,025百万円となりました。この主な要因は、当第1四半期連結会計期間の好業績等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績予想につきましては、事業の選択と集中を推進し、当第1四半期において子会社2社を売却した影響により、売上高は1,700百万円（前年比6.8%減）と減収となるものの、主力事業が順調に増加する見込みであり、営業利益90百万円（前年比627.2%増）、経常利益90百万円（前年比460.4%増）、当期純利益120百万円（前年当期純損失△683百万円）になると予想しております。

※上記業績予想の詳細につきましては、本日平成20年10月31日付で発表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

子会社2社（株式会社ライツアパートメント、株式会社メディアアパートメント）の売却。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法：定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から低価法（収益の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。なお、この変更による当第1四半期連結会計期間の損益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。また、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。なお、この変更による当第1四半期連結会計期間の損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	274,494	313,522
受取手形及び売掛金	329,018	310,534
仕掛品	11,119	23,836
その他	88,357	67,721
貸倒引当金	△200	△160
流動資産合計	702,791	715,454
固定資産		
有形固定資産	45,015	46,199
無形固定資産		
のれん	163,658	170,157
その他	38,391	54,540
無形固定資産合計	202,050	224,699
投資その他の資産		
投資有価証券	159,022	160,394
その他	150,622	138,773
貸倒引当金	△69,906	△53,546
投資その他の資産合計	239,738	245,622
固定資産合計	486,803	516,520
資産合計	1,189,595	1,231,974
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,994	92,131
未払法人税等	11,343	5,067
その他	101,774	138,453
流動負債合計	164,112	235,653
固定負債		
長期借入金	—	15,000
固定負債合計	—	15,000
負債合計	164,112	250,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,133,011	1,133,011
資本剰余金	747,304	1,416,884
利益剰余金	△436,715	△1,159,221
自己株式	△423,401	△423,401
株主資本合計	1,020,198	967,272
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△600	—
評価・換算差額等合計	△600	—
新株予約権	358	9,052
少数株主持分	5,525	4,995
純資産合計	1,025,482	981,320
負債純資産合計	1,189,595	1,231,974

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	475,212
売上原価	271,352
売上総利益	203,859
販売費及び一般管理費	151,352
営業利益	52,507
営業外収益	
受取利息	883
未払配当金除斥益	1,494
その他	87
営業外収益合計	2,465
営業外費用	
支払利息	66
有価証券売却損	15
投資事業組合運用損	720
その他	0
営業外費用合計	802
経常利益	54,169
特別利益	
貸倒引当金戻入額	22,500
関係会社株式売却益	25,746
その他	9,047
特別利益合計	57,293
税金等調整前四半期純利益	111,463
法人税、住民税及び事業税	20,005
法人税等調整額	△777
法人税等合計	19,227
少数株主利益	529
四半期純利益	91,705

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	111,463
減価償却費	7,845
のれん償却額	6,498
投資事業組合運用損益（△は益）	720
未払配当金除斥益	△1,494
有価証券売却損益（△は益）	15
関係会社株式売却損益（△は益）	△25,746
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△22,460
受取利息及び受取配当金	△883
支払利息	66
売上債権の増減額（△は増加）	△84,999
たな卸資産の増減額（△は増加）	7,895
仕入債務の増減額（△は減少）	△20,560
その他	3,206
小計	△18,433
利息及び配当金の受取額	1,217
利息の支払額	△689
法人税等の支払額	△13,477
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,383
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,761
投資有価証券の売却による収入	36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△18,851
貸付けによる支出	△33,995
貸付金の回収による収入	49,253
その他	△1,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,618
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△39,027
現金及び現金同等物の期首残高	313,522
現金及び現金同等物の四半期末残高	274,494

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）（単位：千円）

	データベース事業	ASP事業	プロモーション関連事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	72,258	161,985	239,695	1,273	475,212	—	475,212
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,860	—	—	1,860	(1,860)	—
計	72,258	163,845	239,695	1,273	477,072	(1,860)	475,212
営業利益	6,509	21,275	16,191	1,273	45,250	7,257	52,507

(注) 1 事業区分は事業の内容によっております。

2 事業区分の変更

従来、当企業集団の事業区分は、「プロモーション・メディア事業」、「データベース関連事業」、「バリューアップ事業」、「その他の事業」の4事業区分に分類しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「データベース事業」、「ASP事業」、「プロモーション関連事業」、「その他の事業」の4事業区分に分類しております。

この変更は、前連結会計年度から推進しております事業の選択と集中による結果であり、当企業集団の状況はより一層明瞭になり、セグメント情報の有用性を高めるために行ったものであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報を、当第1四半期連結累計期間において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。バリューアップ事業につきましては、その他の事業に含めて記載しております。

前第1四半期連結累計期間（自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日）（単位：千円）

	データベース事業	ASP事業	プロモーション関連事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	54,414	129,636	294,651	800	479,501	—	479,501
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,817	58	—	3,876	(3,876)	—
計	54,414	133,453	294,709	800	483,377	(3,876)	479,501
営業利益 (又は営業損失)	(4,552)	6,671	(10,096)	(12,839)	(20,816)	6,060	(14,755)

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）
該当事項はありません。

「参考」

(要約)前四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日)	
区分	金額(千円)	
I 売上高		479,501
II 売上原価		318,748
売上総利益		160,752
III 販売費及び一般管理費		
1 役員報酬	33,251	
2 給料	41,269	
3 支払手数料	27,336	
4 研究開発費	4,306	
5 その他	69,345	175,508
営業損失(△)		△14,755
IV 営業外収益		
1 受取利息	1,022	
2 持分法投資利益	420	
3 その他	637	2,080
V 営業外費用		
1 支払利息	1,650	
2 固定資産除却損	192	
3 投資事業組合損失	407	
4 その他	33	2,285
経常損失(△)		△14,960
税金等調整前四半期純損失(△)		△14,960
法人税、住民税及び事業税		4,961
四半期純損失(△)		△19,921

(要約)前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純損失(△)	△14,960
2 減価償却費	9,553
3 のれん償却額	12,886
4 固定資産除却損	192
5 受取利息	△1,022
6 支払利息	1,650
7 売上債権の増減額(増加:△)	△15,576
8 仕入債務の増減額(減少:△)	5,822
9 前受金の増減額(減少:△)	△21,569
10 未収入金の増減額(増加:△)	△3,024
11 未払金の増減額(減少:△)	7,546
12 その他	6,697
小計	△11,803
13 利息の受取額	701
14 利息の支払額	△1,650
15 法人税等の支払額	△3,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,642

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△1,480
2 無形固定資産の取得による支出	△2,365
3 投資有価証券の取得による支出	△300
4 新規連結子会社株式の取得による支出	△367
5 貸付けによる支出	△5,000
6 貸付金の回収による収入	1,730
7 その他	12,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,816
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入れによる収入	200,000
2 長期借入金の返済による支出	△1,512
3 自己株式の取得による支出	△32,088
4 その他	△4,106
財務活動によるキャッシュ・フロー	162,293
IV 現金及び現金同等物の増加額	150,467
V 現金及び現金同等物の期首残高	426,983
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	577,451

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成19年7月1日 至 平成19年9月30日）（単位：千円）

	プロモーション・ メディア事業	データベース 関連事業	バリュー アップ事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	294,651	184,050	800	479,501	—	479,501
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	58	3,666	—	3,725	(3,725)	—
計	294,709	187,716	800	483,226	(3,725)	479,501
営業費用	304,806	185,661	13,639	504,107	(9,849)	494,257
営業利益(又は営業損失)	(10,096)	2,055	(12,839)	(20,880)	6,124	(14,755)